



新県立近代美術館、 博物館、 来月8日オープン

ふるさとの文化、芸術の発展をめざし和歌山市吹上の和歌山大学教育学部跡地に建設を進めていた新県立近代美術館、博物館が来月8日開館します。新美術館では、パブロ・ピカソ、マーク・ロスコ、ジョージ・シーガルなどの国際的に評価の高い作品も数多く収蔵、新博物館では和歌山の歴史・美術資料を総合的に展示します。日常生活ではあまり経験することのない芸術作品などの研ぎ澄まされた感覚と親しみやすく明るい空間は、私たちにとっての憩いの場を提供します。

お気軽にご利用ください。
(四～五面で特集しました。)



WAKAYAMA JAPAN EXPO 世界リゾート博

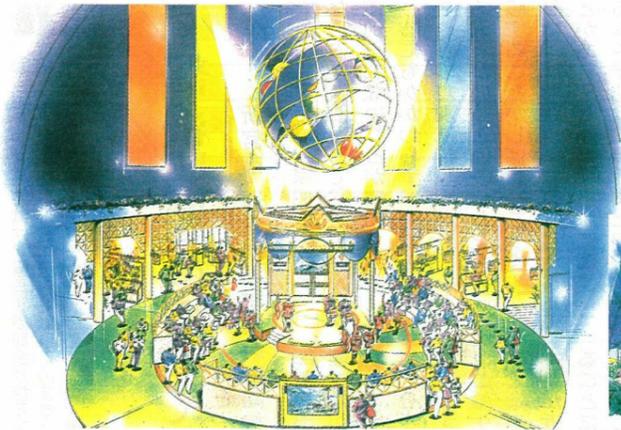
海外15カ国や姉妹(友好)提携都市が出展参加 国際リゾート館

いよいよ
来月開幕

平成6年7月16日(土)～9月25日(日)

会場/和歌山マリーナシティ

世界リゾート博の開幕まであと1カ月余りとなりました。今月号は最終面に会場で行われるイベントを紹介しています。ぜひご覧ください。



世界中の有名リゾートの紹介や物産・味覚、芸能など各国の人々との生きた交流ができる国際リゾート館。

出展参加はカナダ、オーストラリアなど15カ国と海外姉妹(友好)提携都市、国際団体などが決まっています。

館内は「テーマゾーン」、「国際交流ゾーン」、「ガーデンゾーン」の3つのゾーンから構成。「テーマゾーン」では先進リゾートを映像により体験でき、ドーム状の「国際交流



ゾーン」には、円形の舞台や大型映像装置を設置。海外ゲストと来館者との交流の場となります。

そのほか、毎日、伝統芸能や民族楽器演奏などの催し物を実施。

パビリオン外部の「ガーデンゾーン」では各国の味覚を楽しめる店を出展します。にぎやかなお祭り気分を楽しんでください。



わかやまの名湯をどうぞ

紀の国温泉館

数々の有名な温泉地がある和歌山県。そのすばらしい自然の恵みを体験できるのが紀の国温泉館です。

和歌浦の海を一望できる男湯、女湯それぞれの露天風呂を設置。本宮町、白浜町、那智勝浦町、龍神村、清水町から直送されたお湯につかり温泉リゾートを満喫できます。

そのほか、足の疲労回復に役立つ足湯や「自然の恵み」をメインテーマとしたパネルによる観光情報の提供を展開します。

■次の日程で各地の温泉を楽しめます

7/16～24	本宮町の湯	8/30～9/5	龍神村の湯
7/25～8/20	白浜町の湯	9/6～12	清水町の湯
8/21～29	那智勝浦町の湯	9/13～25	那智勝浦町の湯



結果まとまる

〔調査の方法等〕

調査対象 県下全域の満20歳以上の男女2,000人 (うち回収数は1,550人)

調査方法 調査員による個別面接調査

調査時期 平成5年11月・12月

抽出方法 層化二段無作為抽出法

分析項目 男女別、年齢別、職業別、地域別等



皆さんと共にふるさとづくりを

和歌山県知事 仮谷 志 良

県民の皆さんが県政に寄せる関心や期待をお聞きする「世論調査」も今年で5回目となりました。

この調査は皆さんの声を県の今後の施策・立案に生かすために実施したのですが、昭和49年の第1回の実施から約20年たち、皆さんの生活もさまざまな変化を遂げたことと思います。今回の調査では、増加の一途をたどる「成人病問題」をはじめ皆さんの関心の高い健康問題について調査項目を充実し、調査を行いました。

調査結果を見ますと定住希望を持っている方が少しずつ増加し、また県が重要施策として取り組んでいる

道路網の整備や健康福祉の充実、環境整備などにより、県民の方々の「満足度」も徐々に上がってきております。

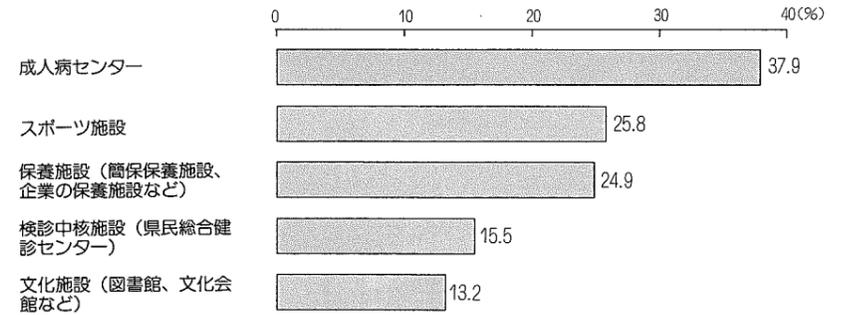
しかしながら、依然として道路交通対策や上下水道などの生活環境整備、社会福祉対策、保健・医療対策などへの強い関心や要望がうかがえます。

こうした県民の皆さんの意識や期待を踏まえ、みんなが住みたい、住んで良かったと思う「ふるさとづくり」をめざし、決意を新たに県政の推進に取り組んでまいります。

最後に調査にご協力いただきました皆さんに厚くお礼申し上げます。

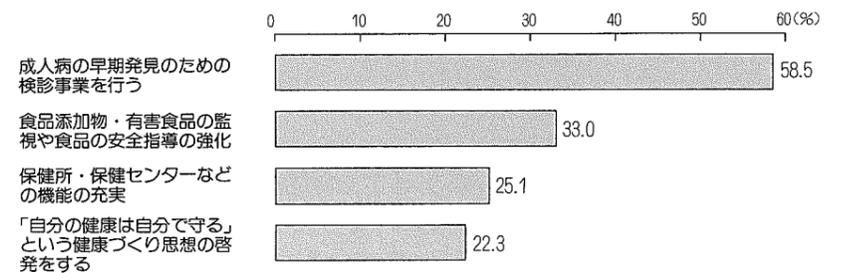
健康づくり施設

あなた自身やご家族の健康のためにどのような施設を利用したいと思いますか。 2つまで選んでください。



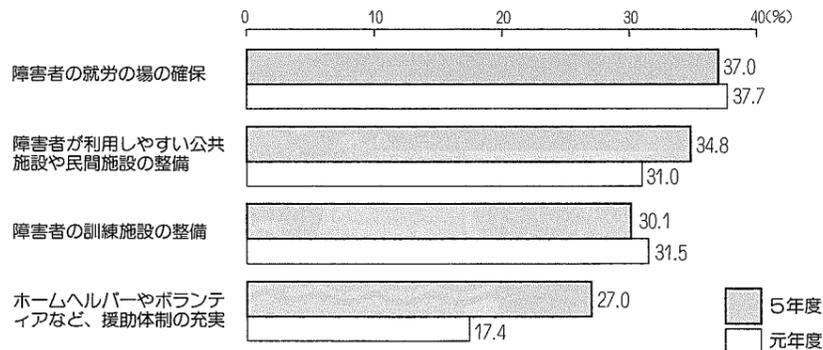
成人病

成人病予防のため、行政施策として進めてほしいことはどのようなことですか。 いくつでも選んでください。



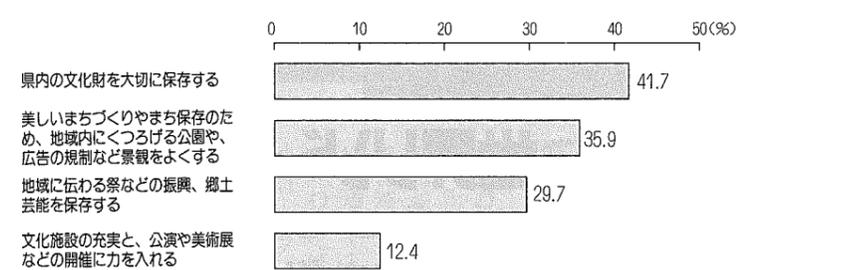
障害福祉対策

障害者が地域で安定した生活を送れるようにするためにはどんな対策が重要だと思いますか。 2つまで選んでください。



文化の振興

県の文化行政をすすめていくうえで、どのようなことが特に大切だと思いますか。 2つまで選んでください。



同和連載

部落問題について

新宮市 近畿大学附属新宮高校 二年 清水 美貴

この連載は、県同和委員会が毎年募集する同和運動啓発作文の入選作品を掲載しています。子供たちがそれぞれの生活の中で素直な目で見つめた「人権」へのまなざし。私たち大人への呼びかけです。

憲 法の下では、家柄や生まれなどの違いによって、いっさい差別されないことが定められているにもかかわらず、今でも、それらの差別に苦しめられている人々がいるということを、実感することがしばしばあります。私は、「部落問題」に直面したことがありませんが、それに関する本や雑誌の記事、また同和教育の際に先生が配られるプリントなどを目にするたびに、言葉で言い表わすことのできない悲しみと怒りを感じます。

以 前、自分が部落出身であるがために、結婚するはずだった相手の親や親類に反対されてしまい、ついに結婚できなくなりました。自分から断ってしまっただけで、同じようなケースで、大きなショックを受けたその人が、自殺の道を選んできたという話を読みました。私は、その時すぐに、「せつなく授かった尊い命を、どうして自分から絶ってしまっただんよ。死んだ後で、悲しみの他に何が残るのよ。」と、心の中でその人を責めてしまいました。しかし、よく考えてみると、形としてはその人が自らの手で亡くなったものの、実際には、周りの人々の差別がその人を苦しめ、ついには死に追いやってたのではないかと思います。

結 婚するならば、やはり心から好きな人と結婚するのが一番の幸せであるはずなのに、どうしてその人たちは、幸せになれなかったのでしょうか。その人が

部落の出身だから、というのは理由のかけらにもならないと思います。部落の出身ということが、その人の人間性に何の影響を及ぼすというのでしょうか。どこの生まれであろうとも、その人はその人だと私は思います。

私 が近い将来において結婚することになり相手を紹介するときには、両親が相手の髪や瞳、皮膚の色や家柄、生まれなどにとらわれず、その人自身をみてくれると思います。万が一何か言われて反対されたとしても、私は、両親や周りの人に対して、「見た目や生まれがどうであろうと、彼は彼だから何も問題ないよ。私が好きになった人やから安心して。」と、話して説得できます。

部 落は必要ない。私は、こう思います。歴史を辿れば、一部の人間の勝手に出来た、たくさんな人々を苦しめるだけの部落なんて、必要ないと思います。今の私は、勉強不足だから、部落問題の解決を望んでいるだけだけど、これからはもっと勉強して、少しでも役に立てればと思います。

私 は、部落差別で亡くなった人の死に対して、悲しみ以外に何も残らないと思っただけで、私はその人の死によっていろいろなことを考えることができませんでした。私達は、その死を決して無駄にしてはならないと思います。最後に、部落問題に対して正しい知識を与え考える精神を養ってくれた先生方や両親に感謝したいと思います。

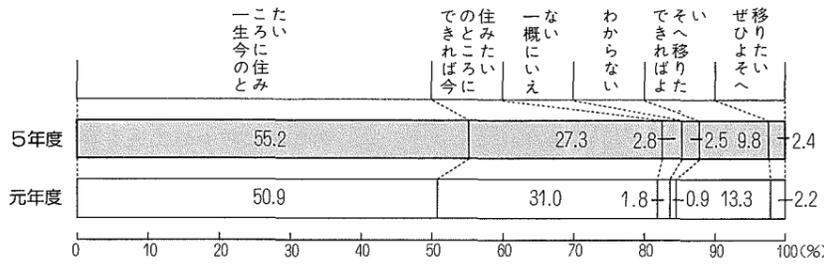
平成5年度

県政世論調査

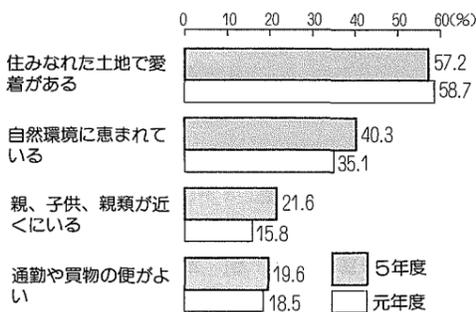
あなたはふるさと和歌山県に何を望んでいますか？

定住意識の有無

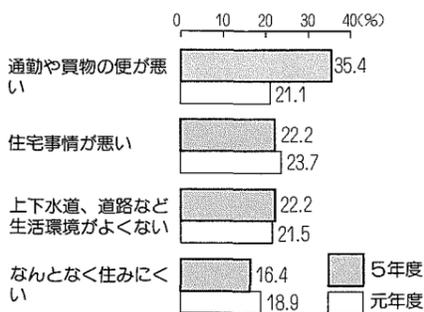
Q 今お住まいのこの地域に、今後もずっと住みたいと思いますか。
(定住希望を持っている人は8割強)



Q 今のところに住みたいのはどうしてですか。2つまで選んでください。

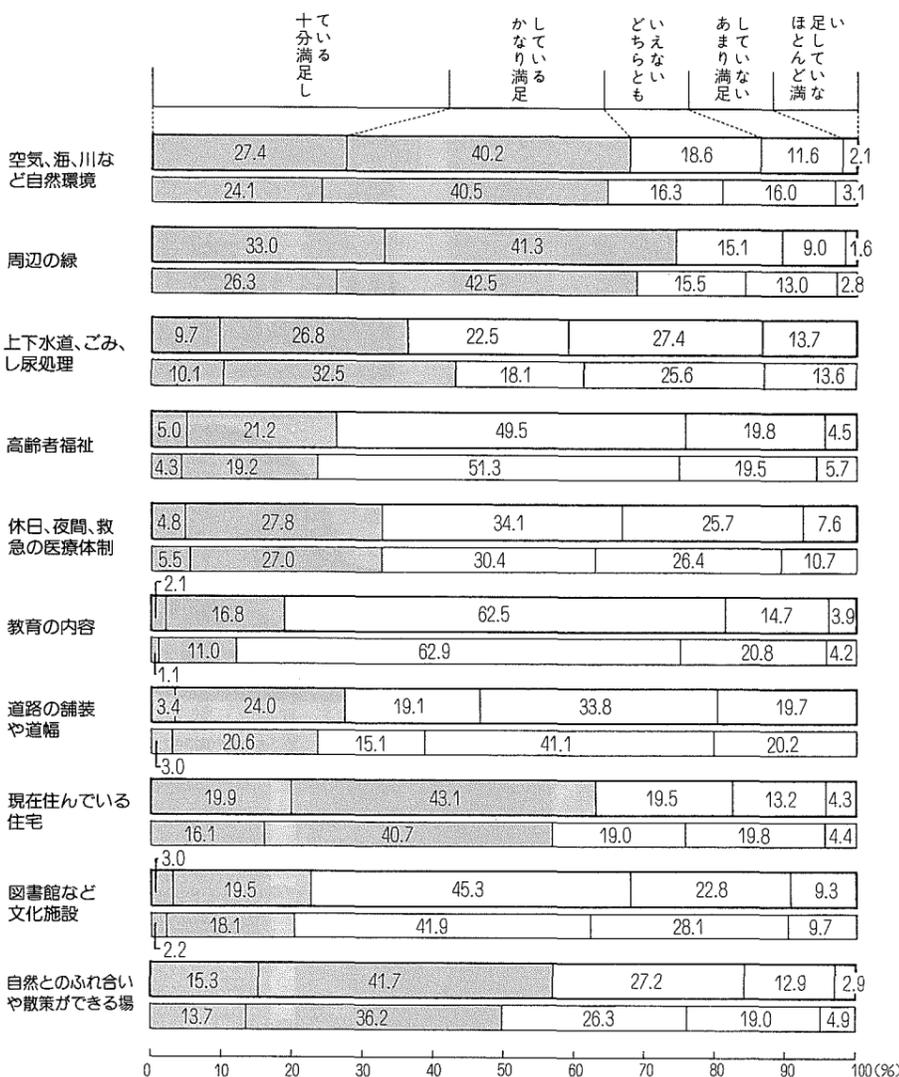


Q 今のところに住みたくないのはどうしてですか。2つまで選んでください。



生活環境の満足度

Q 日常の生活や地域の生活にどの程度満足していますか。
(周辺の緑、自然環境、住宅などに高い満足)



県では「和歌山県政に関する世論調査」を行いました。

この調査は皆さんの県政に対するさまざまなご意見、ご要望を積極的に県政に生かしていくため実施したもので、県民生活5項目、県政に対する意識、要望22項目の計27項目から成っています。

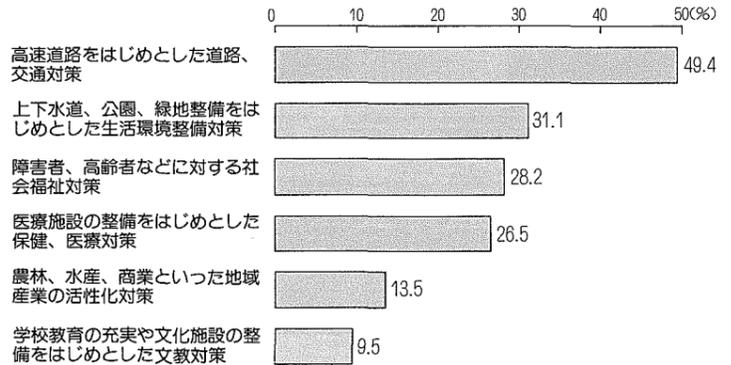
ここでは紙面の都合上皆さんのご要望の多かった項目と回答を紹介させていただきます。

なお、くわしい資料は各市町村役場、県事務所をご覧ください。

※複数回答の質問については、表中の百分比(%)は選択枝ごとに算出しており、選択枝の百分比の合計が100パーセントを超える場合があります。

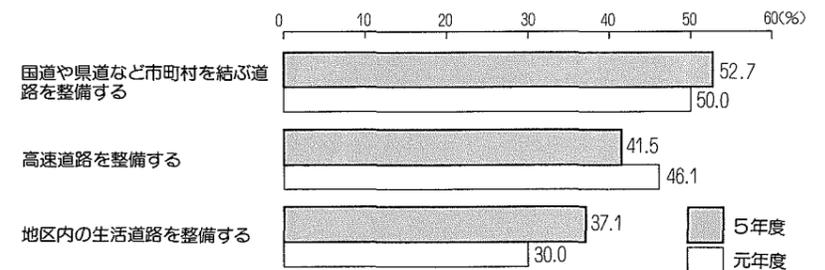
県の施策全般への要望

Q 県では、「のびゆく県土づくり」「すこやかな社会づくり」「やさしい生活環境づくり」「こころ豊かな人づくり」「たくましい産業づくり」といった5つを柱とした施策を展開してきましたが、今後さらに何に重点的に力をいれるべきだと思いますか。2つまで選んでください。



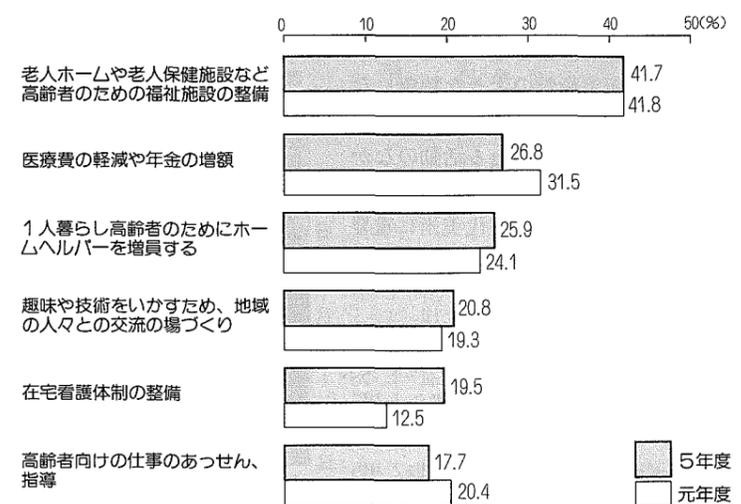
交通網の整備

Q 交通網を整備する上で、今後県が最も力を入れるべきなのは何かと思いますか。2つまで選んでください。



高齢化対策

Q これからの長寿社会に向けて、生きがいある老後を送るためにどのようなことに力をいれるべきだと思いますか。2つまで選んでください。



ちよつと早めに紙上で公開 新県立近代美術館、 博物館



芸術の香りを満喫 新美術館内の施設紹介

エントランスホール

建物の内部に一步入ると、ガラス越しに周辺の緑まで見渡すことのできる、明るいエントランスホールが広がっています。一角にはオリジナルグッズを販売するミュージアムショップもあり、皆さんに楽しんでいただける空間です。



作品の快適な鑑賞と貴重な作品の保管のために数々の工夫を凝らしています。

展示室

1階に2室(展示室A1,057㎡、展示室B486㎡)と、2階に1室(展示室C1,039㎡)の計3つの展示室があります。天井高は展示室A Cが5m、Bが4m。1階の2つの展示室は可動壁を取り除くことによってひとつのスペースにすることもでき、多様な作品の展示が可能です。ここでは、年4回程度の特別企画展覧会と美術館の収蔵作品を紹介する常設展を行います。



リーディングコーナー

美術に関する図書資料やパンフレットをゆっくりご覧いただけます。

ホール

各種の視聴覚機材を備えた多目的のスペースです。たとえば、展覧会にあわせた講演会やビデオ作品の上映などができます。約120人が収容可能。

収蔵庫

作品を永く大切に保管するためのスペースで、温度と湿度を24時間一定に保つための設備が完備されています。

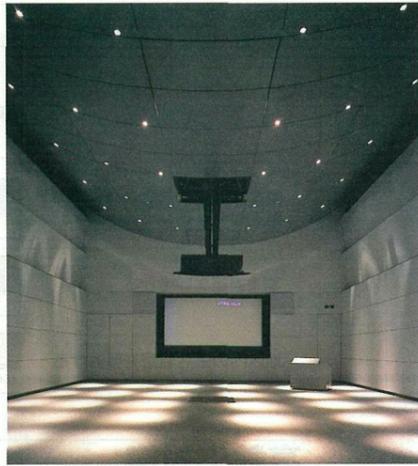
このほか、館内には喫茶や食事を楽しめるレストランもあります。



リーディングコーナー



レストラン



ホール

豊富な収蔵作品

現在、収蔵作品数は約5,800点。特に版画に関しては質、量ともに国内最高レベルにあり、新美術館の大きな特色になっています。

これまでの20数年にわたる活動のなかで下村観山、川口軌外、建島大夢、田中恭吉といった日本の近・現代美術に重要な役割を果たした和歌山ゆかりの作家の作品を研究、収集、展示。

海外作品では、パブロ・ピカソの「貧しき食事」「ミノトーロマシー」「泣く女」、マーク・ロスコの「赤の上の黄褐色と黒」、フランク・ステラの「ラッカIII」、ジョージ・シーガルの「煉瓦の壁沿いに歩く男」などの国際的に評価の高い作品も数多く

収蔵、近・現代美術の幅広い収集を行っています。



パブロ・ピカソ「泣く女」



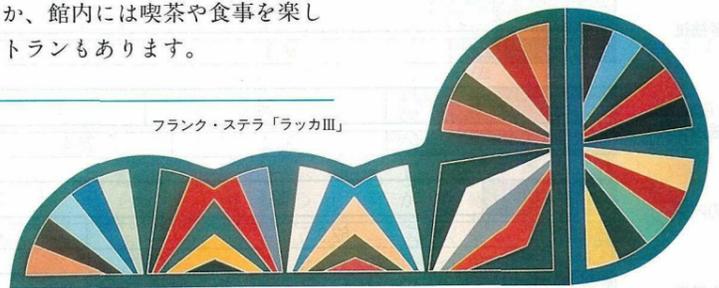
パブロ・ピカソ「ミノトーロマシー」



ジョージ・シーガル「煉瓦の壁沿いに歩く男」



マーク・ロスコ「赤の上の黄褐色と黒」



フランク・ステラ「ラッカIII」

歴史のロマンを体感 新博物館内の施設紹介

博物館では、文化財を広く紹介するとともに、「未来への遺産」である文化財の保全にきめ細かな配慮をしています。



エントランスホール

博物館全景



新県立近代美術館、博物館は和歌山城のすぐ南、敷地内にはせせらぎのある池や緑あふれる庭園も整備されています。

建物とその周辺のデザインは黒川紀章氏によるもので、和歌山の歴史や自然との「共生」を図るもの。日本建築の伝統と近代的素材による斬新なデザインを融合させ、周辺の景観との調和に配慮しています。



休憩室

そのほか、2階には文化財情報資料コーナーや学習室があり、ビデオや図書が自由に利用できるようになっています。また、美術館と同様にミュージアムショップも設置しています。

展示室

全国有数の保存機能を誇る展示室。常設展示室(762㎡)と企画展示室(333㎡)の2室で、約170個におよぶ展示ケースを設置しています。展示ケースは、ごみやほこりが入らないのはもちろん、年間を通して一定の温度と湿度が維持できるようになっています。刀剣や鏡などさびやすいものは湿度を下げ、塗り物など乾燥するとゆがむものは湿度を上げるというように、展示する文化財の材質に応じた湿度調整機能もあります。



収蔵庫



文化財を保管する金庫室のようなもの。収蔵する文化財の種類などによって6つの部屋に分かれており、それぞれ湿度を変えています。時間をかけて湿度調整ができる「ならし室」や文化財を消毒するための「くん蒸室」なども設けています。

いろんな分野、時代にわたる収蔵品

博物館では、紀州の歴史と文化を特徴づける資料を収集しています。

①高野、熊野信仰に関する資料②熊野古道、南海道に関する資料③県内各地(各市町村)の特色ある資料④紀州徳川家旧蔵品⑤紀州の三大文人画家の作品⑥紀州の三大窯の作品⑦紀州との文化交流を物語る資料全般の7項目を収集の柱としています。

絵画、工芸、古文書、歴史資料など928点を収集、熊野権現縁起絵巻(全3巻)や熊野垂迹神曼荼羅図、金銅弥勒菩薩半跏像(複製)、岩出町吉田遺跡の復元模型など貴重なものを多く収蔵しています。



岩出町吉田遺跡の復元模型



金銅弥勒菩薩半跏像(複製)



熊野垂迹神曼荼羅図

熊野権現縁起絵巻



新美術館特別企画展

開館記念展1

「美術館へ行こうCOLLECTIONS 近代美術/100年」
世界と日本、そして和歌山の近・現代美術の歩みを概観する展覧会。五千八百点を超える館蔵作品の中から名品約二百点を厳選して紹介します。

日時 7月8日～9月25日

開館記念展2

「大正のまなざし―若き保田龍門とその時代―」
和歌山県出身の保田龍門が東京で活躍した一九一〇年代を中心に、彼自身が残した油絵と日本近代の名作によって、龍門の歩みと時代がかかえる問題を考えます。約二百点を出品予定。

日時 10月16日～11月13日

「恩地孝四郎展」

日本の抽象絵画のパイオニアとして、創作版画運動の推進者として、日本の近代美術史上に偉大な業績を残した恩地孝四郎の芸術を総合的に紹介します。

出品は約二百六十点を予定。
日時 平成7年1月10日～2月12日

新博物館開館記念展

「きのくにの歩み―人々の生活と文化―」
原始時代から二十世紀にいた

利用案内

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

入場料 無料

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合翌日)

年末年始(12月28日～1月4日)

交通 JR和歌山駅からバスで10分、県庁前下車徒歩2分、南海電車と和歌山市駅からバスで7分、県庁前下車徒歩2分

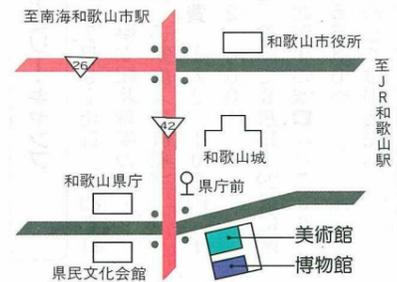
駐車場 地下駐車場(約90台収容、有料)

くわしいお問い合わせは〒640和歌山市吹上一丁目4番14号 県立近代美術館、博物館へ

☎(0734)36-8090(美術館)

☎(0734)36-8070(博物館)

☎(0734)36-8070(博物館)



開館記念講演



講師 建築家 黒川紀章氏
演題 「共生の街づくり」
内容 県立近代美術館、博物館を通じて、共生の街づくりを考

える
日時 7月7日午後6時30分
場所 県民文化会館小ホール
定員 350人(多数の場合抽選)

申込方法 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数(ハガキ一枚で2人まで)を記入し、6月20日(消印有効)までに〒640和歌山市小松原一

―県教育委員会教育企画室へ

るきのくに三万年の歴史を時代順に展示。各時代ごとに当時の生活を示す遺跡復元模型や、コンピュータグラフィックを導入した「お話しモニター」などの展示機器を設置し、遊び感覚で学習できる分かりやすい内容となっています。

「きのくにの文化財」
「文化財の宝庫・和歌山」を内外にアピールする国宝、重要文化財などを順次展示します。

日時 7月8日～10月9日

〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

おしらせ

募集

生活教養講座(木曜教室)

暮らしに役立つ知識を身につけていただきます。(参加無料)
期間 7月7日～9月22日の間の毎週木曜午後1時30分～(8月11日・9月15日は休み)
内容 衣・食・住など10講座
定員 50人(先着順)
申込 電話で県消費生活センター ☎(0734)33-1551へ
くわしくは申込先へ

再就業看護婦等講習会

最近の看護についての知識や技術を習得していただきます。
日時 7月4～8日 午前10時～午後5時
場所 県看護研修センター(和歌山市)
対象 保健婦(士)、助産婦、看護婦(士)、準看護婦(士)の免許所有者で、現在看護業務に就いていない方
定員 30人
受講料 無料
申込 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、免許の種類を記入し、6月15日までに〒640和歌山市西浜1014-27県看護協会 再就業看護婦等講習会係へ

くわしくは申込先 ☎(0734)46-0121へ

きのくに志学館・お楽しみ映画会

「家族」や「親子」をテーマとした映画を通して家族のあり方を考えてみてください。
日時・題名 6月18日「東京物語」
8月13日「サウンド・オブ・ミュージック」
8月14日「男はつらいよ 寅次郎物語」
10月15日「遠き落日」
12月17日「砂の器」
2月18日「息子」
いずれも午後1時30分

場所 きのくに志学館(和歌山市)
定員 300人(先着順)
参加費 小・中・高校生200円、大人500円
受付 当日午後1時から会場で
くわしくは、県立図書館 ☎(0734)36-9530へ

アウトドアレクワーカー(野外活動指導者)講習会

日時 7月1～3日 2泊3日
場所 県立紀北青年の家
対象 野外活動に関心のある方
定員 50人(先着順)
参加費 29歳以下4,010円、30歳以上4,930円
申込 6月23日までに直接電話で県立紀北青年の家 ☎(0736)22-5530へ
くわしくは申込先へ

シルバー囲碁・将棋大会

日時 囲碁 6月28日 将棋 6月29日
場所 日赤会館(和歌山市)
対象 県内にお住まいの60歳以上のアマチュア
定員 各64人(多数の場合抽選)
申込方法 ハガキに住所、氏名、性別、生年月日、年齢、電話番号、参加種目を記入し、6月17日(必着)までに〒640和歌山市小松原通1-1-11大岩ビル6階(和歌山県いきいき長寿社会センター)へ
くわしくは申込先 ☎(0734)24-2141へ

「手づくりの紙芝居」コンクール作品

きのくに志学館の開館一周年を記念して手づくり紙芝居のコンクールを行います。
資格 県内に在住または通学、通勤する小学生以上のアマチュア。団体グループの応募も可。
形式 手作り、上演時間は15分以内とする。ただし、1人2点以内。

応募方法 8月31日までに〒640和歌山市西高松1-7-38 県立図書館へ持参または郵送
※入選作品は11月3日のコンクールにおいて上演。優秀作品を表彰します。
くわしくは県立図書館 ☎(0734)36-9530へ

「青年議会」の議員

「地域社会の活性化」を考える県内の青年による「青年議会」を開催します。
日時 平成7年2月12日
場所 きのくに志学館(和歌山市)
対象 県内在住の20～40歳の方
定員 47人
申込方法 6月20日までに電話で各県事務所民生課(和歌山市の方は和歌山市役所青少年女性課)へ
くわしくは申込先へ

県営住宅入居補欠者

新方(田辺市新方) 10戸
丹田台(上富田町丹田台) 20戸
申込用紙配布 6月6～21日
田辺土木事務所、管内市町村役場
申込 6月22、23日 西牟婁総合庁舎
くわしくは田辺土木事務所 ☎(0739)22-1200へ

みんなで防ごう土砂災害

6月は土砂災害防止月間。災害を防ぐためにさまざまな対策工事を実施していますが、災害が発生したとき被害を最小限に抑えるためには「避難」に対する意識が大切です。日頃からいざという時の心構えを。

夏休み特集

もうすぐみんなが心待ちにしていた夏休み。海に山に、ちょっと知的に県ではいろいろな催しを計画しています。ふるってご参加ください。

牛や馬と遊ぼう
まきばの一日体験学習
牛や馬と遊んで、たのしいまきばの一日を過ごしてください。
日時 7月27～28日(雨天の場合、7月28～29日)の1泊2日
場所 黒沢牧場(海南市)
対象 県内の小学5・6年生(4人以内のグループ参加可。過去の参加者は対象外)
定員 120人(多数の場合抽選)
参加費 1人3,300円
申込方法 往復ハガキに住所、氏名、保護者氏名、学校名、学年、電話番号を記入し、6月13～23日までに〒640和歌山市美園町5丁目1-1(県畜産会)へ
くわしくは申込先 ☎(0734)26-8133または県庁畜産課へ

母子の船

船内での共同生活を通じての友だちづくりを。
日時 7月21～23日 2泊3日
場所 県立潮岬青年の家
対象 県内の小学3年・4年生とその母親(父子家庭は父親)
定員 300組(600人) 多数の場合抽選
参加費 親子2人1組29,500円
申込方法 往復ハガキに住所、参加者氏名、学校名、学年、電話番号を記入し、6月10～18日までに各市町村役場の青少年担当課へ

紀の国野外博物館

自然観察などを通して和歌山の自然にもっと親しみましょう。
定員 各コース15人程度(多数の場合抽選)
申込方法 往復ハガキに住所、氏名、保護者氏名、学校名、学年、電話番号、希望教室名を記入し、7月9日までに〒642海南市船尾370-1 県立自然博物館へ
くわしくは申込先 ☎(0734)83-1777へ

コース名と場所	日程(予定)	参加費
①和歌浦湾の生き物を調べる(和歌浦湾とその周辺)	7月29日～8月2日	18,000円
②昆虫の生態を調べる(古座町とその周辺)	8月21日～25日	25,000円
③動植物の生態を調べる(美浜町日の岬とその周辺)	7月25日～28日	20,000円
④磯や砂浜の生き物を調べる(串本町上浦海岸)	8月6日～10日	18,000円

紀の国子ども遊び塾

みんなで協力してキャンプ生活を体験してください。
日時 7月9～10日 1泊2日
場所 県立潮岬青年の家
定員 40人
参加費 小・中学生800円、高校生1,000円
申込方法 7月2日までにハガキに住所、氏名、年齢、学校名、学年、保護者氏名、電話番号を記入し、〒649-35西牟婁郡串本町潮岬688-1 県立潮岬青年の家へ
くわしくは申込先へ

「わかやまこども集い」

高校生や大学生のリーダーと

楽しく過しましょう。
日時 8月23～27日 4泊5日
場所 県立紀北青年の家(かつらぎ町)
対象 小学5・6年生、中学生
定員 170人
参加費 6,000円
申込方法 6月30日までに往復ハガキに住所、氏名、保護者氏名、学校名、学年、電話番号を記入し各市町村青少年担当課(和歌山市の方は県庁青少年女性課)へ
くわしくは申込先、県庁青少年女性課へ

水辺ウォッチング
貴志川の水生生物の観察会で、自然に親しんでください。
日時 7月28日12時30分～
場所 那賀郡貴志川町井ノ口(諸井橋下流)
対象 小・中学生とその保護者(小学生は必ず保護者同伴)
定員 50人(先着順)
参加費 保険料1人100円
申込 6月30日までにハガキに住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し、県庁環境調整課へ
※雨天中止
くわしくは申込先へ

フロンティアアドベンチャー 恐竜王国・IN・花園

10泊11日の野外生活にチャレンジしてください。
期間 7月26日～8月5日
場所 7月26日は世界リゾート博会場キャンプサイト。7月27日～8月5日は伊都郡花園村新子地内ほか
対象 県内の小学5年生～高校生
定員 60人程度(多数の場合抽選)
参加費 1人10,000円
申込方法 往復ハガキに住所、氏名、性別、学校名、学年、保護者氏名、連絡先を記入し6月17日までに県教育委員会社会教育課へ
くわしくは申込先、花園村教育委員会 ☎(0737)26-10321へ

ファミリーキャンプ

日時 7月9～10日 1泊2日
場所 県立紀北青年の家
定員 15家族(先着順)
参加費 1人2,100円(子ども2,000円)
申込 電話で6月15～29日に県立紀北青年の家 ☎(0736)22-5530へ
くわしくは申込先へ

県民プール7月1日オープン
真夏の体力づくりに県民プールをご利用ください。
利用料金
大人(1人1回) 350円
子ども(1人1回) 180円
※子どもは16歳未満の方。
※各プール共通の回数券もあります。

秋葉山プール ☎(0734)44-2361	7月1日～8月31日(毎週月曜日と7/24-7/27は休み)	午前10時～午後5時 ※7月15日～8月15日までの間の日曜日は午前9時から午後6時まで
河西プール ☎(0734)52-4411	7月1日～8月31日(毎週火曜日は休み)	午前10時～午後5時 ※7月15日～8月15日は午後6時まで
大新プール ☎(0734)22-3302	7月1日～8月31日(毎週火曜日と7/10、7/22-7/24、7/28、7/29、8/5-8/7、8/14、8/23は休み)	正午～午後5時

日程	内容
1日目	結団式 世界リゾート博会場 南太平洋ビレッジ体験
2日目	花園村入村式 オリエンテーション
3日目	開拓の日(パート1) 炭焼き体験など
4日目	開拓の日(パート2) ベースキャンプ設営
5日目	チャレンジ・自活の日
6日目	自然観察の日
7日目	創作の日 野焼き、木工、竹細工
8日目	ふるさとの日 しめじ工場見学
9日目	友情の日 キャンプファイヤー
10日目	感謝の日 記念植樹など
11日目	解散

おしらせ



建築物等実態調査にご協力を

国や都道府県の住宅行政などの基礎資料とするため、最近の建築物や住宅の建築状況等を調査します。

6月10～30日の間に調査員がお伺いしますので協力ください。

年金手帳の記号番号を確認してはたか

年金手帳に記載されている記号番号は、国民年金・厚生年金それぞれ一つずつになっています。一つの年金制度で記号番号を二つ以上持っている年金額を計算したり、年金を受け取る際に日数がかかる場合がありますので、早い時期に一つにまとめる手続きをしましょう。

児童手当の手続きをお忘れなく

児童手当は、3歳未満の児童を養育している人に支給されます。現在、手当を受けている方は、6月30日までに児童手当現況届を忘れずに住所地の市町村役場

へ提出してください。
くわしくは県庁児童家庭課、各市町村役場へ

人権擁護委員制度をご存じですか

6月1日は人権擁護委員法が施行された日です。

あなたの町には市町村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した人権擁護委員がいます。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

わかやま環境フェア'94

6月は環境月間です。環境問題への認識を深めてください。
日時 6月24日午後1時～5時、25日午前10時～午後5時、26日午前10時～午後4時
場所 サンピア和歌山(和歌山市)

16ミリ映写機操作技術講習会

日時・場所 6月15日 橋本市教育文化会館 6月19日 海南市中央公民館 7月26日 日高総合庁舎 7月27日 東牟婁総合庁舎 7月28日 西牟婁総合庁舎 8月22日 那賀総合庁舎 8月23日 金屋町農村センター

9月4日 和歌山市役所(いすれも午前10時から)

管理美容師資格認定講習会

場所・日時 美容会館(和歌山市) 7月18日、25日、8月22日、29日、9月12日、19日
申込 6月30日までに千代和歌山市東高松4丁目1-24 美容環境衛生同業組合(0734-4712688)へ

地域福祉推進補助金

対象 介護技術の講習会や健康講座の開催、ボランティア研修など高齢者等の保健福祉の増進を目的に各種民間団体が県内で広域的に行う事業
補助額 対象経費の二分の一以内(補助限度額250万円)
申込 6月30日までに協議書を県庁高齢社会政策課へ

火災取扱い保安責任者試験

日時 8月28日午後1時
場所 紀の国会館(和歌山市)
受付 6月28日～7月7日まで
千代和歌山市小松原通1-1

住宅を分譲します

岸宮サニータウン(貴志川町岸宮)
戸数 建売分譲 3戸 プラン選択方式 15戸 プラン選択方式(1年間積立) 20戸
現地案内会 6月26日までの毎日 午前10時～午後4時
くわしくは県住宅供給公社(0734)2516885へ

試験

砂利採取業務主任者試験
日時 7月29日午前10時
場所 県民文化会館(和歌山市)
試験科目 砂利採取に関する法令及び技術的な事項
手数料 7,600円(県証紙) 願書配布 6月13日から県庁河川課、各土木事務所配布
受付 6月20日～7月1日まで
くわしくは県庁河川課へ

調理師試験
日時 8月2日午前10時
場所 和歌山工業高校(和歌山市) 伊都高校(高野町) 箕島高校(有田市) 田辺商業高校(田辺市) 新宮高校(新宮市)
願書配布 県庁健康対策課、各保健所
受付 6月20～24日までに住所または勤務地を管轄する保健所(県外在住の方は、県庁健康

公害防止施設整備資金

対象 県内に工場・事業場を有する中小企業者で、ばい煙処理装置、排水処理装置など公害防止施設の整備または産業廃棄物処理施設(自家処理)が必要な融資額 施設整備に必要な資金の90%以内、原則3,000万円以内
利率 3.2%
返済期間 7年の元金均等月賦償還(うち1年据置き)
申込などくわしくは県庁環境調整課、最寄りの県の保健所へ

生涯能力開発給付金

対象 労働者の職業能力を開発し向上させるため計画的に教育訓練を行う雇用保険適用事業主
給付金 教育訓練に要した経費、訓練中の賃金(支給割合などは事業所の規模や従業員数により

融資

異なり(ます)
申込 6月30日までに事業内職業能力開発計画届を県庁職業能力開発課へ
くわしくは申込先へ

県新分野進出支援事業費補助金

県内の中小企業者が新分野進出のために新技術、新製品の開発に要する経費を補助。
対象経費 原材料費、機械装置費、外注加工費、工業所有権導入費
補助額 経費の2分の1以内、一件250万円まで
受付 5月23日～6月30日まで
事業計画書を県庁産地振興課、各県事務所産業課へ
くわしくは受付先へ

考えよう測量

6月30日は測量の日
測量は、道路地図の作成や境界紛争の防止など私たちの日常生活の快適さや安全性に大きく貢献しています。

世界リゾート博に向けて

世界リゾート博の開催をひかえ、県では、緑と花づくり運動を実施しています。花壇づくりを助成するとともに窓辺や軒先を花で飾る「花いっぱい運動」も展開中。
みんなであらりと和歌山を花で飾りましょう。

グリーンキャンペーン

世界リゾート博開幕前の6月1日から7月15日までを世界リゾート博環境美化強化月間としてします。
7月3日に空き缶拾いや清掃を県内一斉に実施する「グリーンキャンペーン」を行います。
ふるって参加してください。
くわしくは各市町村役場、県庁文化振興課、各県事務所総務課へ



催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331
第19回歌舞伎鑑賞教室 6月16日 午後2時～
一般1,000円

紀南文化会館 ☎(0739)25-3033
開館10周年記念展示会 6月17～19日 午前9時～
無料

県植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029
園芸教室「グリーンインテリアを楽しもう」
6月19日

お気軽にどうぞ

交通事故相談
〔常設相談〕月～金曜日(東牟婁県事務所は水曜日を除く)
場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所〔弁護士による相談〕●県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日●東牟婁県事務所 毎月第1、3金曜日 受付 午後1時～3時
〔巡回相談〕●西牟婁県事務所 6月15日 ●伊都県事務所 6月22日 ●日高県事務所 7月13日 受付 午後3時まで

県民相談
〔常設相談〕月～金曜日
場所 県庁県民相談室、各県事務所
〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日 受付 午前9時～11時 場所 県庁県民相談室
〔移動相談〕●大塔村総合文化会館 6月16日 ●由良町由良児童館 6月27日 ●古座川町中央公民館 7月5日
受付 午後1時～3時30分
*くわしくは県庁県民相談室☎(0734)41-2356(県民相談)、41-2359(交通事故相談)へ

不正改造車排除運動実施中

自動車の車高を下げたり、マフラーを取り外すなどの不正改造は道路交通に危険を生じさせ社会の迷惑となります。不正改造をしない、させないという意識を高めましょう。

お米は左の看板のお店で

知事許可販売店では検査に合格したお米を、袋に品質等ははっきりと表示して販売しています。
お米は信頼できる知事許可販売店の看板のあるお店でお買い求めください。

世界リゾート博に向けて

緑と花づくり運動実施中

世界リゾート博の開催をひかえ、県では、緑と花づくり運動を実施しています。花壇づくりを助成するとともに窓辺や軒先を花で飾る「花いっぱい運動」も展開中。
みんなであらりと和歌山を花で飾りましょう。

グリーンキャンペーン

世界リゾート博開幕前の6月1日から7月15日までを世界リゾート博環境美化強化月間としてします。
7月3日に空き缶拾いや清掃を県内一斉に実施する「グリーンキャンペーン」を行います。
ふるって参加してください。
くわしくは各市町村役場、県庁文化振興課、各県事務所総務課へ

市町村デーイベント&都道府県デーイベント

ふるさとの伝統芸能からカヌーなどのリゾート体験まで。さまざまな趣向を凝らして皆さんをお待ちしています。

月日	市町村デー	都道府県デー
7月16日(土)		
17日(日)	熊野川町	
18日(月)		
19日(火)		
20日(水)	桃山町	
21日(木)	貴志川町	
22日(金)	打田町	
23日(土)	北山村	
24日(日)	本宮町	
25日(月)		
26日(火)		
27日(水)	印南町	
28日(木)	岩出町	
29日(金)	古座町	
30日(土)	古座川町	
31日(日)	和歌山市	
8月1日(月)	粉河町	
2日(火)	広川町	
3日(水)		福井県
4日(木)		神戸市
5日(金)	吉備町	奈良県
6日(土)	清水町	
7日(日)	南部町	
8日(月)	野上町	三重県
9日(火)	中辺路町、大塔村	
10日(水)	南部川村	
11日(木)	有田市	関東ブロック
12日(金)	海南市	中国ブロック
13日(土)		
14日(日)		
15日(月)		
16日(火)		
17日(水)	太地町	滋賀県
18日(木)	すさみ町	京都府
19日(金)	高野口町	
20日(土)	串本町	
21日(日)	金屋町	
22日(月)	御坊市	兵庫県
23日(火)	由良町	中部ブロック
24日(水)		四国ブロック
25日(木)		京都市
26日(金)	田辺市	
27日(土)	かつらぎ町	
28日(日)	下津町	
29日(月)	新宮市	九州・沖縄ブロック
30日(火)	上富田町	東北ブロック
31日(水)		大阪府、大阪市
9月1日(木)		
2日(金)	日高町	
3日(土)	美里町	
4日(日)	白浜町	
5日(月)	日置川町	
6日(火)	美浜町	
7日(水)	川辺町	
8日(木)		
9日(金)		
10日(土)	九度山町	
11日(日)	美山村	
12日(月)		
13日(火)		
14日(水)	花園村	北海道ブロック
15日(木)	高野町	
16日(金)	中津村	
17日(土)		
18日(日)	橋本市	
19日(月)	龍神村	
20日(火)	那賀町	
21日(水)		
22日(木)		
23日(金)	湯浅町	
24日(土)	那智勝浦町	
25日(日)		

世界リゾート博 イベント案内 7月



ワクワン

そろそろ夏休み。どう過ごそうか迷っている方に、世界リゾート博のイベント情報をお届けします。この夏かぎりの一大イベントを2倍、3倍に楽しんでください。

会場内メインイベントホール
「イベントホール未来」など

■7月16日
オープニングコンサート
加山 雄三



■7月17日
オープニングコンサート
ZOO



■7月19日
リゾートコンサート
鈴木 トオル



■7月24日
大阪ブルーノーツスペシャルコンサート
クール&ザ・ギャング



■7月27日
ラブライブフェスタ
荻野目洋子コンサートやクイズなど

*一部のイベントについては、整理券を発行することがあります。

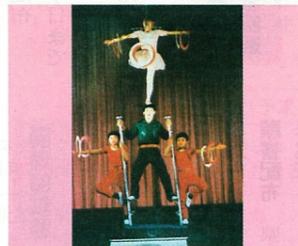
■7月28日
リゾートコンサート
オルケスタ・デ・ラ・ルス



■7月16日、17日
オスマントルコ軍楽隊



■7月16日~8月中旬
中国山東省少年少女雑技団



■7月17日~21日
オーストラリア・ワイオン市
ゴロカン高校吹奏楽団親善公演



他にもイベントは盛りだくさん

*実施に際しては、一部変更になることがあります。くわしいお問い合わせは、世界リゾート博協会(和歌山マリーナシティ内) ☎(0734)46-5011まで

会期中毎日開催

ワールドリゾート
パレード

南国の香りたつぷりに、夢の世界へと誘ってくれる。気分はカーニバル。

会期中毎日開催

海上エレクトリカル
パレード

夏の夜、エレクトリカル・シッパガ海上をパレードします。

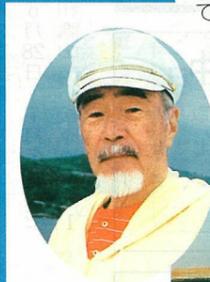
会期中毎日開催

リゾート・ページェント

マリナーを舞台に水・音・レーザービームが飛び交う。博覧会の夜のクライマックス。博覧

マリン・リゾート・フェスティバル

マリンスポーツに気軽に挑戦。ディンギーヨット(7/16~8/24) カヌー(7/18~8/24) モータークルーザー(会期中) 申込方法などくわしくは世界リゾート博協会まで



森繁久彌さんのお話と子ども乗船体験

森繁船長の豊かな航海経験のお話を聞いたり、クルーザーで会場周辺を航海体験しましょう。日時 7月31日(日) 対象 小・中学生(保護者同伴) 定員 200人(多数の場合抽選) 申込方法 ハガキに保護者の住所、氏名、電話番号、子どもの氏名、学年を記入し7月1日(消印有効)までに〒640和歌山市小松原通1-1(和歌山観光連盟)へ 4-41-2275へ



森繁船長の豊かな航海経験のお話を聞いたり、クルーザーで会場周辺を航海体験しましょう。

和歌山県史全二十四巻完成

このほど、「和歌山県史」の「中世」原始・古代」を発刊しました。これで、昭和四十七年、開県百年を記念して県史の編さん事業に着手してから、二十二年の歳月をかけて「和歌山県史」全二十四巻が完成、完結しました。

「和歌山県史」は、通史編(五巻)と人物編(二巻)、史料編(十八巻)で構成され、通史編は和歌山県域で展開された人間の歴史を、時代の流れにそって通観するものです。くわしいお問い合わせは 県立文書館 ☎(0734)3619540へ

福祉ガイドマップ作成

県では、「みんなが住みよい街づくり」をめざし、色んな施設の整備を進めています。このほど障害者や高齢者等に配慮した施設の整備状況をとりまとめた福祉ガイドマップ「わかやまのやさしい地図」を作成しました。官公庁舎や文化施設、医療施設、大規模小売り店舗などどのような障害者用設備があるのかを県内各市町村の地図の中に表示しています。

このガイドマップは各県事務所や各市町村役場、各障害者施設、身体障害者連盟などに配布し、閲覧できるようにしています。体の不自由な人やお年寄りの方、また介護をされている方など広くご利用ください。

